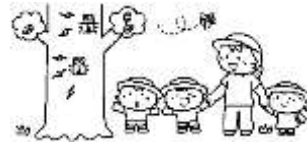




保健だより



2020年7月27日

柏みどりこども園・保育園・みどりの木

看護師 開発彩美

○新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、臨時休園・登園自粛にご協力いただき、ありがとうございました。長い休園期間後の園生活にまだ慣れないお子さんもいらっしゃると思います。体調の変化など、注意していきますのでよろしくお願いいたします。また、引き続き新型コロナウイルス感染症始め様々な感染症の予防にも努めていきます。

○看護師の紹介



今年度から看護師として子供たちの健康管理のお手伝いをさせていただいている開発 彩美です。熱が出た園児のお迎えまでの看病やケガの処置など園の保健業務に携わっています。

自分自身も子育て真っ最中です。何か相談事がありましたら遠慮なく声をかけてください。宜しくお願い致します。

○園医の紹介、今年度の予定

*園での定期検診時は園医をお願いをしています。

*内科健診、歯科検診は、年一回必ず受ける事が必要なのでお休みのないようお願いします。



園医の紹介



こども園小児科：こしぶ小児科
(小浜 達郎先生)



保育園・みどりの木小児科：
おおくら医院 (大倉 充久先生)



歯科：西野歯科 (西野 雄一先生)



令和2年度 保健行事

9/2 (水)

こども園内科検診

9/10 (木)

保育園・みどりの木歯科検診

10/22 (木)

こども園歯科検診

11/10 (木)

保育園・みどりの木内科検診

* 毎月身体計測あり



○感染予防対策について

*健康観察票の継続

引き続き、検温した体温・症状の有無を記載し園まで持ってきてください。

*手洗い・うがい

流水とハンドソープで20～30秒洗うことでほとんどのウイルスを洗い流すことができます。こまめな手洗いを続けていきます。

*大人のマスクの着用

送迎時マスクの着用をお願い致します。全国で大人から子どもへの感染が目立っています。子供たちを守るためにもご協力をお願いします。

*身体的距離の確保

人との距離を2m以上保ちましょう。園での活動でも飛沫感染予防に配慮しています。

*登園の目安

以下の事項を目安に登園の判断をお願い致します。(あくまでも目安です)

- ・体温が37.5℃以下で元気があり、機嫌がよい。顔色が良い
- ・排尿回数が減っていない。 ・咳や鼻水があるが増悪してない。
- ・食事や水分が摂れている。 ・発熱を伴う発疹がない。
- ・24時間以内に解熱剤を使っていない。
- ・24時間以内に38℃以上の発熱がない。



☆熱が下がっていても1日はお家で過ごし、様子を見ていただくことをお勧めします。

○熱中症について

発熱、頭痛、吐き気や呼吸困難がおき重症化するとけいれんや意識障害をおこすこともあります。子供は体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすいため熱中症にかかりやすいといわれています。

園でもマスクを着用したまま顔を真っ赤にしながらい庭を走り回っている姿が多くみられます。熱中症対策として一時的にマスクを外したり、いつも以上に水分補給・休憩を促しています。これからより気温、湿度が上昇するため環境省からの暑さ指数※を職員間で共有し熱中症予防に努めていきます。 ※気温×湿度×輻射熱^{ふくしやうねつ}で計算された暑さの指標

*予防のポイント

- ・日中は帽子をかぶって外出しましょう。
- ・炎天下での外遊びは短時間にしましょう。
- ・発汗性の良い衣服を選びましょう。
- ・こまめに水分補給・休憩をとりましょう。



○夏に流行しやすい感染症

手足口病

※できるだけ早く医師の診断を受けましょう。

潜伏期間=3~6日

感染者のせきやくしゃみからの飛沫感染や接触感染、便に出たウイルスで糞口感染する。



まうちでケア

- * 薄口で口当たりのよい食べ物を与え、食後はぬるめのお茶などを飲ませ、食べかすを取り除いてあげましょう。
- * しっかり水分補給をしましょう。
- * オムツ交換の後は、手洗いと消毒をしましょう。

手のひら・足の裏・指の間・体に、痛みを伴う水泡や赤みを持った米粒のようなブツツ(丘しん)ができる。

出席停止期間

熱がなく、普通に食事ができること(解熱後1日以上経過)。

予防チェックリスト

ていねいに手洗い・うがいをする。

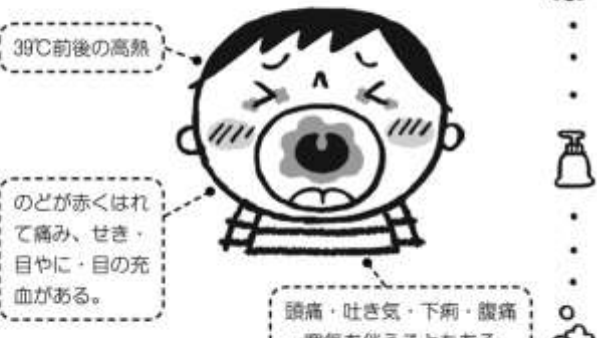
7.フル熱(咽頭結膜熱)

潜伏期間=1週間前後

せきやくしゃみから飛沫感染し、目やにやタオル、おもちゃの共用などで接触感染する。

出席停止期間

主要症状の消失後、2日を経過するまで。



まうちでケア

- * 水分補給をして、口当たりのよい食べ物を与えましょう。
- * 感染者が使ったタオルは、熱湯消毒した後洗濯します。

予防チェックリスト

ていねいに手洗い・うがいをする。
 タオルの共用は避ける。

ヘルパンギーナ

潜伏期間=2~4日

せきやくしゃみからの飛沫感染や接触感染、便に出たウイルスで糞口感染する。

出席停止期間

熱がなく、普通に食事ができること(解熱後1日以上経過)。



まうちでケア

- * のどが痛いため、刺激のある食べ物は避け、のど越しのよい物を与えましょう。
- * しっかり水分補給をしましょう。
- * オムツ交換の後は、手洗いと消毒をしましょう。
- * 予防接種はありません。ウイルスの型がいくつかあるので、何度もかかることがあります。

予防チェックリスト

ていねいに手洗い・うがいをする。

